

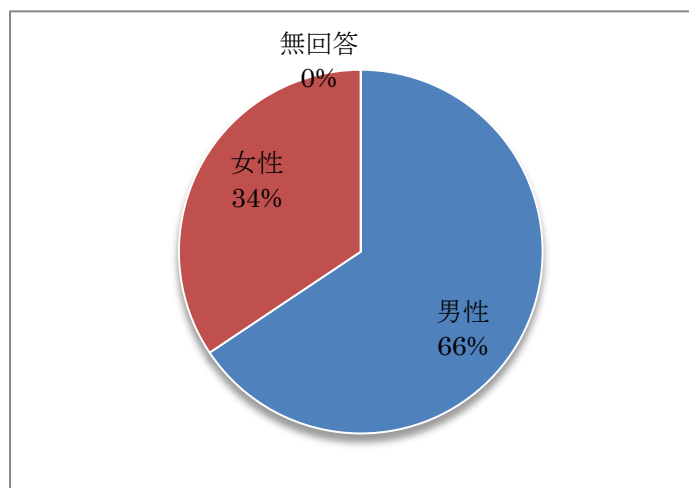
JAXA タウンミーティング in 鹿児島 開催報告

平成 28 年 10 月 16 日、JAXA タウンミーティング in 鹿児島 “かごんまで宇宙をかたっど！”を開催しました。今回は、JAXA が取り組んでいる人工衛星による防災対策や、産業への活用について話題を提供し、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

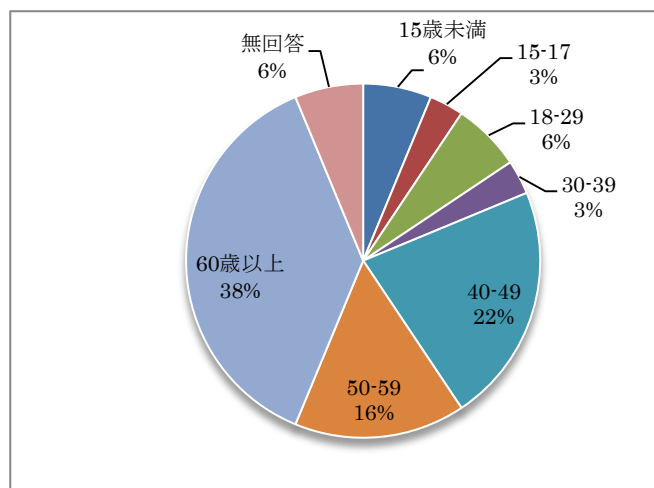
- 開催日時 平成 28 年 10 月 16 日（日） 10:30～12:00
- 会場 かがしま県民交流センター
- 参加者数 57 人
- 登壇者 ・ JAXA 経営推進部 対外連携課 主任 有川 善久
話題：「暮らしの中で役立つ人工衛星」
- 進行コーディネーター ・ JAXA 広報部長 庄司 義和

アンケート回答者の属性（有効回答数：32）

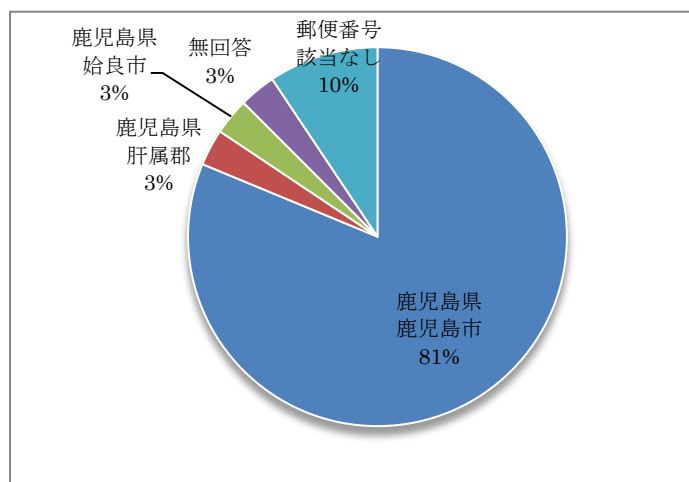
1. 性別



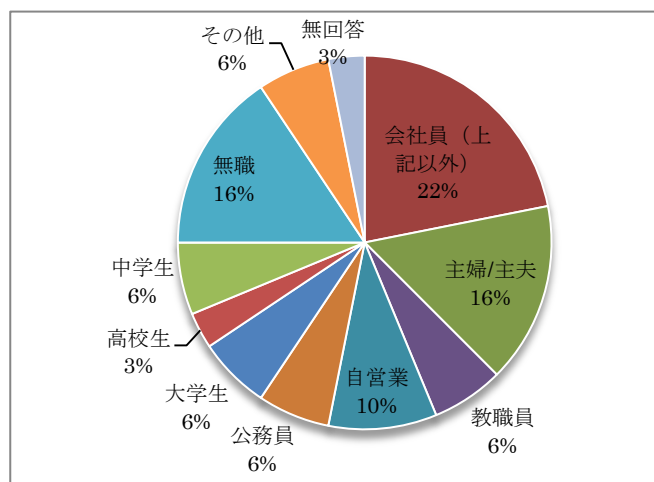
2. 年齢



3. 居住地



4. 職業



いただいた主なご意見（意見投稿、アンケート記入分も含む）

■今回のタウンミーティングの話題に関連して

◇「暮らしの中で役立つ人工衛星」

- ・ 一般市民にも情報提供をできるようにしたいと思います。
- ・ 外国の衛星画像はリアルタイムに見られるものが多いのに対して、JAXA 関連の衛星に関しては過去の画像は豊富にあります、リアルタイムには見られない印象があります。もう少しリアルタイムに見られるようになればいいなと思います。
- ・ 現在東京で豊洲移転のことで騒がれていますが、土壌の有害物質などのチェックもだいち2号などの衛星から出来ないでしょうか？多くのお金の節約にも繋がるのでは。
- ・ 今年襲来した台風16号では鹿児島湾に大量の流木が漂流し、船舶に大きな影響がでました。流木の分布状況が衛星でリアルタイムにわかれば、漁師さんも助かったと思います。
- ・ 自然災害の減災や地上における放射線を調べる目的とした衛星があってもいいと思います。
- ・ 人工衛星は、日々の暮らしの中で必要不可欠なんだなと思った。宇宙医学にも興味があって、人工衛星の分野を考えることは新鮮だった。
- ・ 出張でフェリーをよく使いますが、人工衛星を使って波の予測を5日間ぐらいできないでしょうか。
- ・ 災害時のみでなく前後を含む早い情報伝達が必要。
- ・ 災害予測、復興支援に宇宙開発の分野から積極的に取り組んで欲しい。
- ・ 技術を高めて海外へ売って利益（国益、JAXAの利益収入）に繋がれば良いですね。
- ・ 災害防止のための人工衛星をどんどん改良してほしい。そのためにももっと予算を国は出すべきです。
- ・ ALOS-2を中心にした説明ありがたく聞きました。地球観測のデータについて「暮らしに役立つ」としても、それは日本を中心にした説明のように思いました。衛星が観測した海外の情報についてどのように使用されているのか説明不足と思った。特に朝鮮半島、中国の動きなど判断できる情報があると思う。情報が共有で使用できる地球観測データを防衛軍事にも使用可能と思うが、これを区別して軍事と従来からの宇宙開発を分けて考えるべきと思う。
- ・ データの即時性が重要。
- ・ 災害が多いので、起こった時にすぐ人を助けることができ、また援助物資がスムーズに届くようなシステムの開発。災害が起こる前に人が逃げることができるような、一人でも助かるような研究をして、他の機関（政府など）とも提携して取り組んで欲しい。将来の研究者を増やすためのアピール（イベントの催し）等。
- ・ 災害時に少しでも早く（例えば川の氾濫、堤防決壊等）携帯に情報提供ができるようにして欲しい。

■タウンミーティング、その他について

- ・ 今日のタウンミーティングは楽しく、とてもわかりやすかったです。
- ・ 実施時期について検討が必要と思った。肝付町はイベントがあり多くの方々に来ていなかったのだ。
- ・ 皆さんの意見も多く良かった。今後も活躍を期待します。
- ・ だいち 1、2号によってアマゾンの実態、農業、漁業など宇宙から色々な事が私たちの身近に大変利用されているのを知ることができ、良かったです。
- ・ とても貴重な機会で話もわかりやすく、宇宙を身近に感じることができました。ぜひこのようなチャンスを離島や小学校、中学校、高校でも与えてほしいと思います。学校の授業で聞くよりもずっと宇宙についてわかりやすく知りたいと思いました。
- ・ なかなかこのような機会に参加することがなりましたが、とても勉強になりました。
- ・ ロケットの打ち上げは、毎回たくさんの観客が鹿児島に訪れます。その経済効果はかなりのものと思いますが、打ち上げは延期が付きもの。打ち上げが延期になるとわかれば、観光協会やホテル、民宿などと連携を密にして観客に伝わる仕組みを作りたいです。

